

日本社会関連会計学会 会員のみなさまへ

会員のみなさまには益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

本年初頭より世界中に拡大しました新型コロナウイルスの影響により、日本社会関連会計学会第33回全国大会は、現地開催が困難な状況となりました。そのため、今回はZOOMを使用したWEB開催とさせていただきます。慣れない対応となり、ご不便をおかけすることがあるかと思いますが、ご理解のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、今回の統一論題は「開かれた社会関連会計研究を目指して－国際的、学際的、実践的な貢献の検討－」です。社会関連会計研究においても国際ジャーナルの影響が色濃くなりつつあり、これまで以上に学際的、実践的な貢献が求められているように思います。多くの若手研究者が国際ジャーナルでの論文掲載を目指すようになってきていることにも鑑み、国際ジャーナルでもご活躍される4名の先生にご報告いただきます。今後の社会関連会計研究のあり方について、会員のみなさまと一緒に考えたいと思っております。

スタディ・グループにつきましては、「SDGs時代の社会的評価指標開発への挑戦－AI活用とESG評価の視点より－」の最終報告が実施されます。また、自由論題についても、5件の充実した報告が行われることになっております。

会員のみなさまとご一緒させていただくことを楽しみにしております。多くの会員の方々のご参加を心からお待ち申し上げます。

参加申込のご案内

参加ご希望の方は、以下の大会HPよりお申し込みください。

<https://sites.google.com/view/jcsara2020/%E3%83%9B%E3%83%BC%E3%83%A0>

その際、学会メーリングリストを通じて配布されたパスワードが必要ですのでご準備ください。非会員の方々にあつては、準備委員会までメールでパスワードをお問い合わせ下さい。

参加ご登録をいただいた方々には、ZOOMのURLが送信されます。登録には最大で1日程度かかりますので、お早めのご登録をお願いいたします。

当日の参加方法

招待URLを使用してご入室ください。パソコンのブラウザとしてGoogle Chromeを使用されている場合には、ソフトを追加でインストールする必要はありません。

あるいは、以下のページからソフトをインストールしてください。

<https://zoom.us/download> (無料)

当日、聴講される方々にあつてはカメラをオフにいただいても構いません。ご発言される際には、できるだけカメラをオンにしてください。

ZOOMの使用にご不安がある場合には、テスト接続期間(10月30日金曜日18時より)を設けますので、その際にお試ください。テスト接続をご希望の方は、申込時にお知らせください。

参加費のご案内

大会参加費
会員： 無料
非会員：2,000円

日本社会関連会計学会 第33回全国大会のご案内

統一論題

「開かれた社会関連会計研究を目指して－国際的、学際的、実践的な貢献の検討－」

2020年10月31日(土)～11月1日(日)

大会準備委員会
委員長 東 健太郎(立命館大学)
委員 王 睿(同志社大学)

kentaro&fc.ritsumeji.ac.jp

(お問い合わせはEmailでお願いいたします
&を@に変えてお問い合わせください。)

プログラム

第1日：10月31日（土）

総会・報告とも ZOOM によるライブ配信です

12:45-13:00 接続確認

13:00-14:00

会員総会

14:15-14:45

スタディグループ最終報告

司会：村井 秀樹 氏（日本大学）

研究代表者：中尾悠利子氏（公立鳥取環境大学）

「SDGs 時代の社会的評価指標開発への挑戦 - AI 活用と ESG 評価の視点より-」

14:45-16:15

自由論題

司会：北田 皓嗣 氏（法政大学）

14:45-15:15

「日本企業における水マネジメント・水会計の意義と可能性」

岡 照二 氏（関西大学）

15:15-15:45

「正統性理論から見た SMCS 研究の課題」

東田 明 氏（名城大学）・金 幸弘 氏（関東学園大学）

司会：長岡 正 氏（札幌学院大学）

15:45-16:15

「地球温暖化防止と SASB による TCFD から SAS への進化の過程と背景」

竹森一正 氏（中部大学）

第2日：11月1日（日）

報告は全て ZOOM によるライブ配信です

10:45-11:00 接続確認

11:00-12:00

自由論題

司会：木村 麻子 氏（関西大学）

11:00-11:30

「サステナビリティ・マネジメント・コントロール・システム研究の現状と課題：サーベイ研究を対象にした文献レビュー」

金 幸弘 氏（関東学園大学）・東田 明 氏（名城大学）

司会：大坪 史治 氏（獨協大学）

11:30-12:00

「ESG 情報開示におけるビジュアル研究—グローバル企業の探索的分析—」

中尾 悠利子 氏（公立鳥取環境大学）・石野 亜耶 氏（広島経済大学）・岡田 斎 氏（広島経済大学）・國部 克彦 氏（神戸大学）

13:15-16:15

統一論題

13:00-13:15 接続確認

統一論題報告：開かれた社会関連会計研究を目指して—国際的、学際的、実践的な貢献の検討— 司会：東田 明 氏（名城大学）

13:15-13:25

東田 明 氏（名城大学） 「趣旨説明」

13:25-13:45

阪 智香 氏（関西学院大学） 「開かれた社会関連会計研究とは？」

13:45-14:05

西谷 公孝 氏（神戸大学） 「海外ジャーナルで社会関連会計研究を進めていくには？」

14:05-14:25

岡本 紀明 氏（立教大学） 「会計制度に関する社会学的研究の現状分析と社会的存在論の導入」

14:25-14:45

國部 克彦 氏（神戸大学） 「社会関連会計研究の学際性と実践性」

14:45 - 15:15 休憩

司会：東田 明 氏（名城大学）

15:15-16:15 統一論題討論

～パネリスト～

阪 智香 氏（関西学院大学）

西谷 公孝 氏（神戸大学）

岡本 紀明 氏（立教大学）

國部 克彦 氏（神戸大学）